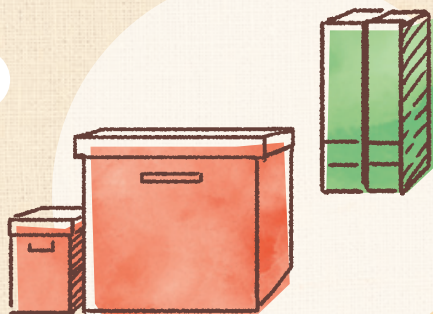




第28期 株主通信

ワッツレポート



2021年9月1日 ▶ 2022年8月31日

証券コード 2735

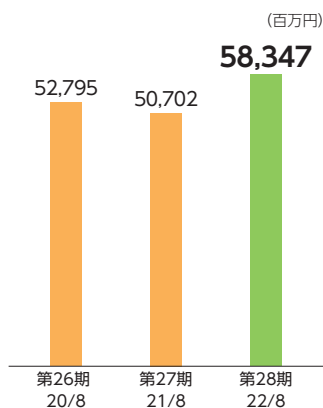
決算ハイライト(連結)

売上高

58,347 百万円

前期比

15.1%増 ↑

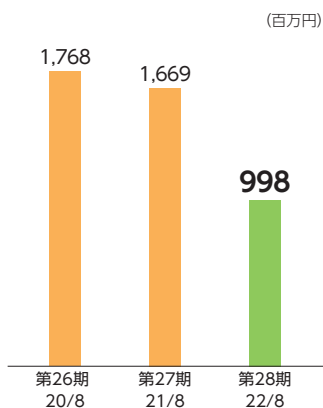


営業利益

998 百万円

前期比

40.2%減 ↓

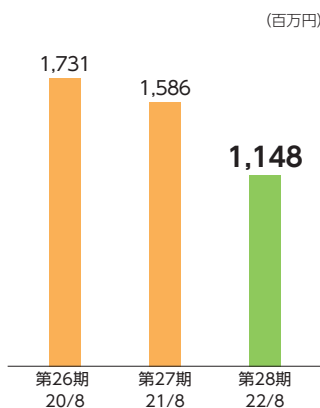


経常利益

1,148 百万円

前期比

27.6%減 ↓

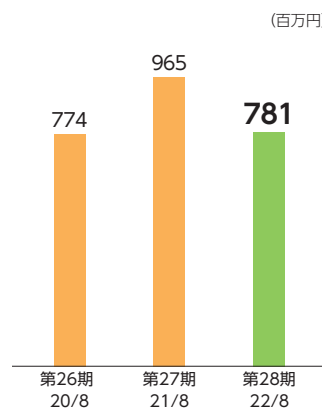


親会社株主に帰属する
当期純利益

781 百万円

前期比

19.1%減 ↓



決算のポイント

100円ショップ事業を営む(株)音通エフ・リテール及び(株)ニッパンを子会社化したことで、当連結会計年度の売上高は前期比15.1%増加し、58,347百万円となりました。

100円ショップ既存店売上高対前期比が97.9%と想定を若干下回って推移したことや、M&Aによるのれんの償却費の計上等もあり、営業利益は998百万円、経常利益は1,148百万円となりました。

一方で、当社連結子会社を吸収合併したことによる税金費用の減少、税務上の繰越欠損金発生に伴い繰延税金資産及び法人税等調整額(益)を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は781百万円となりました。



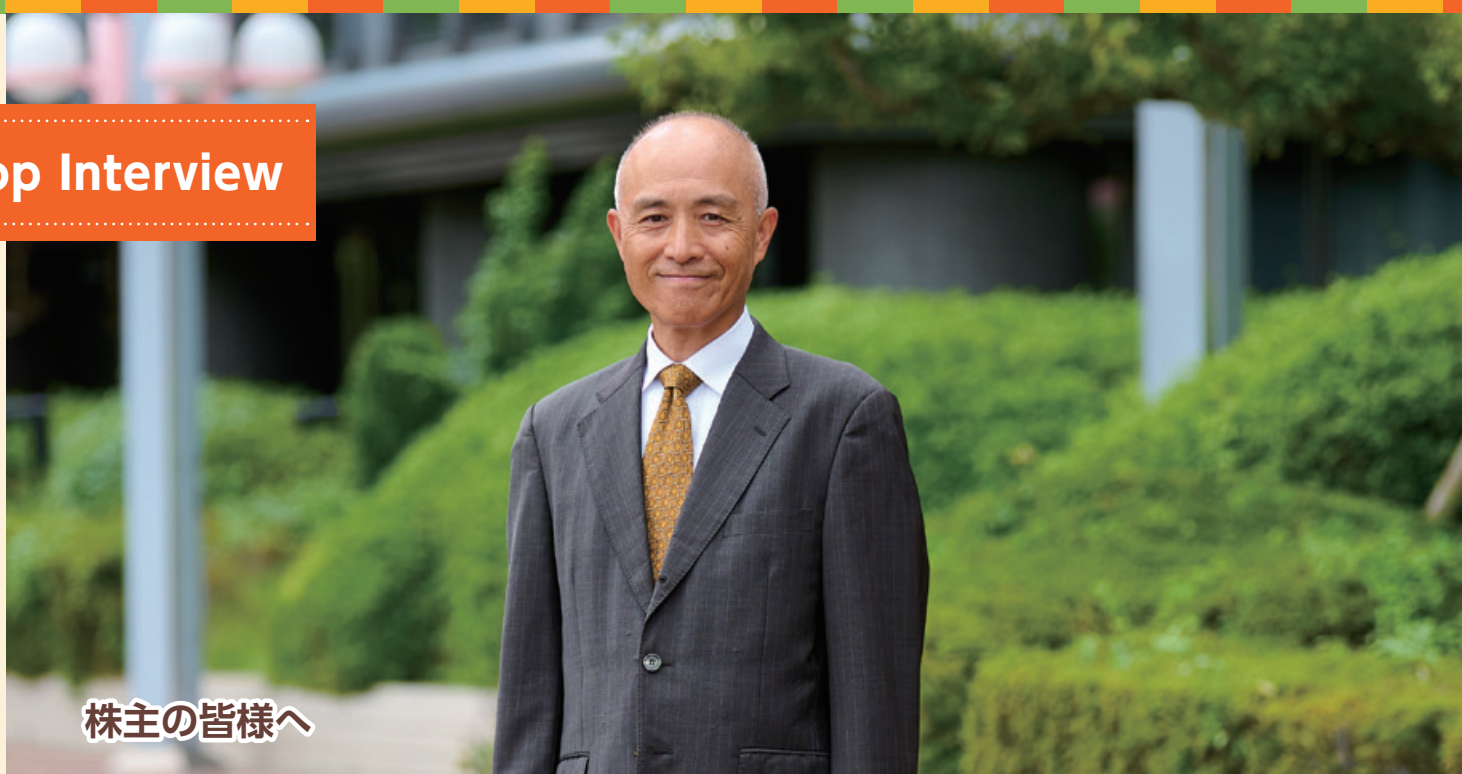
さらに詳しい財務情報は
当社IRサイトでご覧いただけます。

ワッツ IR



検索

Top Interview

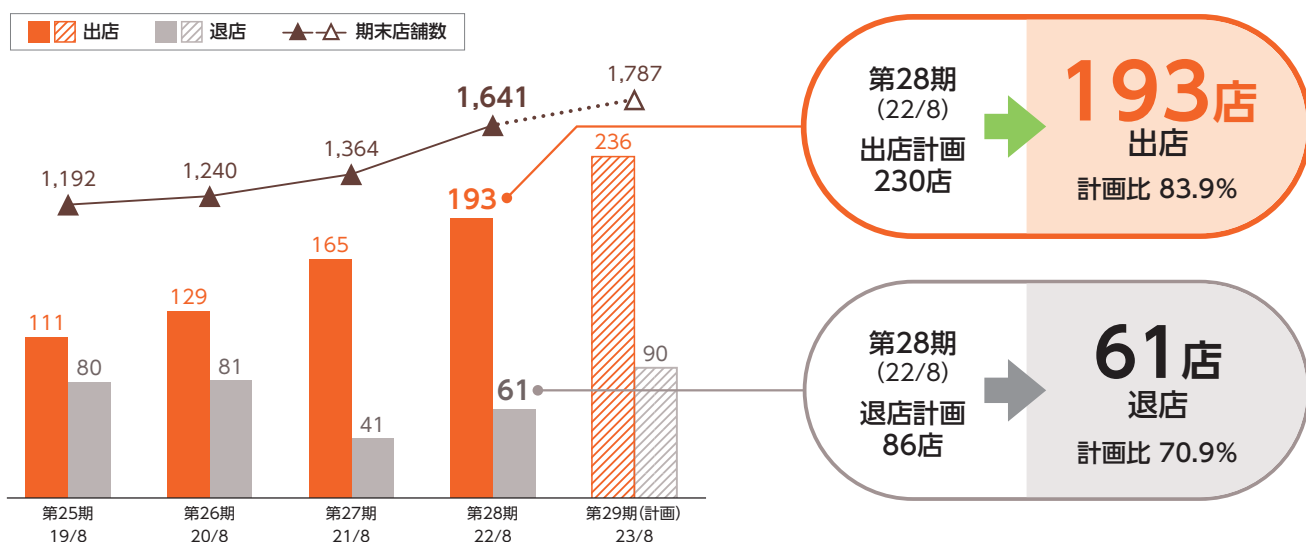


株主の皆様へ

平素より格別のご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。当社の第28期は、(株)音通エフ・ワルキ等を子会社化したことと、190店舗を上回る新規出店により大きく売上を伸ばすことが出来ましたが、インフレが進む中で諸費用が増加し、減益となってしまいました。円安など厳しい経営環境ではありますが、既存店の改善・粗利益率コントロール等により収益を確保して参ります。これからもワッツへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

株式会社ワッツ 代表取締役社長 平岡史生

100円ショップ事業の状況 ～出退店計画と実績～



1 第28期の事業の概要についてお聞かせください。

(株)音通エフ・リテール並びに(株)ニッパンを子会社化したということは非常に大きな取り組みであり、これによって売上高を大きく伸ばすことが出来ました。しかし一方で、発注機の入れ替え、販売管理・業績評価・給与体系の統一等に多くの費用と労力を要することとなりました。既に機器や仕組みの統合は出来上がりましたが、実際の店舗の商品やそこで働くスタッフの皆さんの行動・マインドの一体化にはまだ時間が掛かるというのが実際のところでした。第29期からは会社組織が統合され、店舗の中身の一体化が進み、店舗の業績向上が実現出来ることと思えます。また、新規出店は計画の230店舗には届きませんでした。過去最高の193店舗の出店をすることが出来ました。委託販売店舗の小型店舗が中心になりますが、これからも更に出店を加速していきたいと思えます。ファッション雑貨事業であるブォーナ・ビータはようやく既存店の売上高が前年を上回る状況になりました。また、100円ショップ店舗内にブォーナ・ビータコーナーを併設するタイプの店舗が6店舗になり、ワッツ店舗に“おしゃれ”“かわいい”という要素を付加する重要なツールとなっています。

2 円安と資源価格高騰の影響についてお聞かせください。

今回の円安は1年間での変動幅が35%にもなる大きなもので、更に急激でもあったので、その影響は非常に大きいものでした。更に原油価格も一時は1バレル当たり120ドルを超えるなど、こちらの影響も重なって、輸入品・石油を原料とする製品が多い100円ショップの商品の仕入れ価格は当然値上がりをする事になりました。但し、為替・原油価格の変動幅がそのまま商品の仕入れ価格値上げに反映されるということではありませんし、ワッツは既に100円以上の販売価格の商品も扱っていますので、仕入れ商品の切り替え・高額商品への変更等によって粗利益率のコントロールは出来ています。第28期は、前期と比べますと売上総利益率が0.5ポイント下がっていますが、これは主に食品販売構成比が高い(株)音通エフ・リテールを子会社化した影響によるものです。円安・資源価格高騰による影響は今後もあることと思えますが、ワッツは商品・販売価格の変更によって、粗利益率をしっかりとコントロールして参ります。

3 SDGsの取り組みについてお聞かせください。

気候関連問題を含むサステナビリティに関する問題に対処

するため、2022年7月にサステナビリティ委員会を新たに設置いたしました。当該委員会の委員長は代表取締役社長が務めることにより、最終的な意思判断及び取締役会への報告のプロセスを円滑化し、気候関連課題の経営への統合を図りやすい体制を整備しています。具体的な取り組みといたしましては、店内照明のLED化の推進、電気使用量の削減、環境面に配慮したレジ袋(ライムエアー素材)の導入、ペーパーレス化の推進などに取り組んで参りました。また、労働時間の適正化のために、有給休暇・育児休暇取得の促進にも取り組んでいます。そして性別・国籍等を問わず、本人の能力や適性に基いた人材の登用をおこない、多様性の確保に努めています。今後も、100円という安価でも環境面・安全面・健康面を十分に意識した価格以上の価値を感じていただける商品を提供して参ります。

4 第29期の見通しと今後の目標についてお聞かせください。

円安による影響はまだ続くと思えますので、それに対応する商品政策による粗利益率の確保は非常に重要なミッションになりますが、ワッツは既にそれを十分に行っているし、これからも行っていけると思えます。もう一つ、

第28期に子会社化した(株)音通エフ・リテールの店舗の収益性を向上させることも、第29期の重要なミッションになります。こちらの方は既に準備は出来ていますので、店舗のスタッフの皆さんが高いレベルで売り場を作っているだけであれば、結果はついてくるものと期待をしています。新規出店に関しては第29期は236店舗と、第28期の目標を上回る出店を計画しています。簡単ではない目標ではありますが、第28期の実績はありますので、是非実現させたいです。そして、この目標の中には2店舗のロードサイド型の大型店舗の計画も含まれています。ワッツが今後、売上高を大きく伸ばすためにも、大型店舗の出店は必要であると思っています。是非、今後の成長につながる、大型店舗のフォーマットを作り上げていきたいと思えます。



株主優待のお知らせ

株主優待の商品を自分で選びたいという株主様の声にお応えし、当社オンラインショップでご利用可能な株主優待券を贈呈させていただきます。

◆ 優待の対象となる株主様

2022年8月31日付の当社株主名簿に記載された、2单元(200株)以上保有いただいている全ての株主様

保有株式数	優待内容
200株以上	株主優待券 税込2,200円分

※送料は、当社負担。株主優待券は、当社オンラインショップのみでご利用可能です。店舗ではご利用いただけません。
 ※ご利用にはインターネットに接続できる環境(パソコン・スマートフォンなど)が必要となり、接続料及び通信料は株主様のご負担となります。
 ※ご利用者様のメールアドレスにて、当社オンラインショップへの会員登録(無料)が必要です。

◆ 株主優待券の発送時期

2022年11月下旬

◆ ご利用可能期間

2022年11月26日(土)から
2023年2月28日(火)まで

◆ 株主優待に関するお問い合わせ

ワッツ株主優待事務局
0120-613-638
 受付時間 10:00~17:00(土日祝日、年末年始12/28~1/4を除く)
 2022年11月28日~2023年2月28日

Bouna VitaやTokino:neのファッション雑貨がWattsオンラインショップに登場



- 19,000点以上の品揃え
- 1個からのご注文も
- 24時間ほしいときにいつでも

<https://watts-online.jp/>



TOPICS

ワッツ三田ウッディタウンイオン店が 大きくなって

RENEWAL OPEN

2022.10.14 FRI

2022年10月14日に、ワッツ三田ウッディタウンイオン店がワッツ100円事業内最大級店舗として生まれ変わりました。Buona VitaとTokino:neのコーナーもあり、100円ショップ事業とファッション雑貨事業とのコラボレーション店舗です。

Buona Vita



Watts

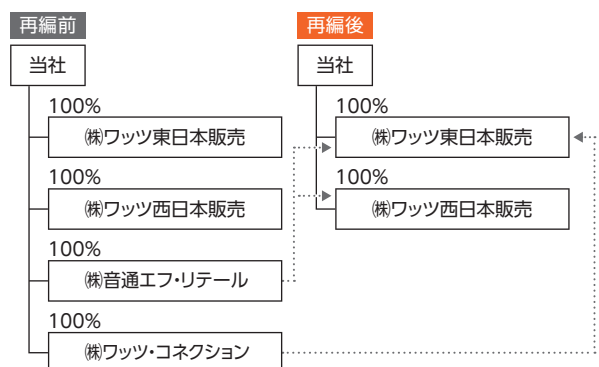


Tokino:ne



2022年9月1日付で連結子会社間の グループ再編を行いました。

当社グループの100円ショップ事業は、販売子会社である(株)ワッツ東日本販売及び(株)ワッツ西日本販売にて運営しております。2021年10月1日付で、同事業を営む(株)音通エフ・リテールを子会社化いたしました。この度、当社100円ショップ事業との運営方法の統合が概ね完了したと判断し、これらの実態に合わせ再編を実施することといたしました。また、(株)ワッツ・コネクションが運営するファッション雑貨店「Buona Vita」につきましては、今後も当社100円ショップとのコラボ店舗を継続的に出店する予定であることから、店舗運営の効率化を図るべく再編を実施いたしました。



会社の概況 (2022年8月31日現在)

商号：株式会社ワッツ
設立日：1995年2月22日
上場日：2002年5月24日
資本金：4億4,029万円
グループ従業員数：3,593名
(パート・アルバイト(8時間換算人数)を含む)

本社：大阪市中央区城見一丁目4番70号
住友生命OBPプラザビル5F
問い合わせ先：06(4792)3280(代表)
グループ会社：株式会社ワッツ東日本販売(東京都北区)
株式会社ワッツ西日本販売(大阪市中央区)
株式会社音通エフ・リテール(大阪市中央区)
株式会社ニッパン(千葉県船橋市)
有限会社リアル(大阪府大東市)
株式会社ワッツ・コネクション(大阪市中央区)
株式会社バリュー100(岡山県倉敷市)
Watts Peru S.A.C.(ペルー リマ)
Thai Watts Co., Ltd.(タイ バンコク)

役員 (2022年11月25日現在)

代表取締役社長	平岡史生
常務取締役	福光宏
常務取締役	森秀人
取締役	山野博幸
取締役	平田正浩
取締役	角本昌也
取締役	衣笠敦夫
取締役(常勤監査等委員)	西岡亨
取締役(監査等委員)	酒谷佳弘
取締役(監査等委員)	林堂佳子

(注)取締役 西岡亨氏、酒谷佳弘氏、林堂佳子氏は社外取締役であります。

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月
基準日 定時株主総会・期末配当:毎年8月31日
なお、中間配当を実施するときの基準日は2月末日です。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

株式の状況 (2022年8月31日現在)

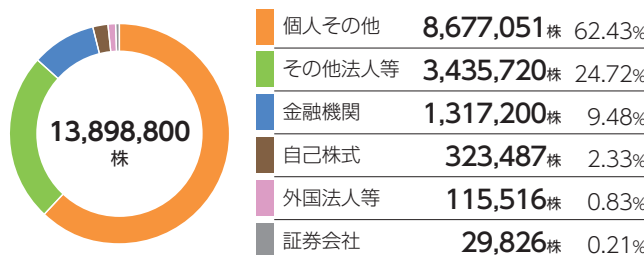
発行可能株式総数 36,000,000株
発行済株式の総数 13,898,800株
株主数 23,704名

▶ 大株主(上位10名) (2022年8月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社トリオ	1,255,600	9.25
株式会社カシオペア	773,600	5.70
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	664,800	4.90
大阪中小企業投資育成株式会社	648,000	4.77
平岡満子	600,750	4.43
有限会社アカリ	562,000	4.14
平岡史生	458,671	3.38
衣笠敦夫	391,665	2.89
三井住友信託銀行株式会社	370,400	2.73
平岡紀子	367,850	2.71

(注) 持株比率は自己株式323,487株を控除して計算しております。

株式分布状況(所有者別) (2022年8月31日現在)



ホームページ
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
よくあるご質問(FAQ)
https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

公告の方法 電子公告
(電子公告掲載URL)
<https://www.watts-jp.com/>
但し、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。



株式会社ワッツ

大阪市中央区城見一丁目4番70号 住友生命OBPプラザビル5F